

「本山寺山森林づくりの会」活動報告

秦 康夫

2016年3月3日（木）9:30～15:30

- 作業項目：1）林床整備
2）枝打ち
3）谷筋整備

前回までの作業で、45林班「ろ4」地区の西尾根と中尾根に囲われた一帯の整備は予定通りほぼ完了したが、あと2回程作業して、谷筋の整備と枝打ち、それと、手ノコでは手に負えないので残して置いた太い間伐放置材のチェーンソーを使用しての処理をすることにした。

さすがチェーンソーの威力は大きい。気になっていた斜面に縦方向に伐倒された太い材も、あっという間に切断できたが、後処理作業の土留め場所への移動・集積はなかなか大変だった。

高枝鋸（通称なぎなた）による枝打ちで切り落とした枝の量は相当なもので、お陰で林間が極めてすっきりした。ただ、作業を終えたつもりで改めて周囲を見渡してみると、切り残した枯れ枝が次々に目に付き、いくらやってもこの作業には終わりが無い感じがする。

【作業参加者】

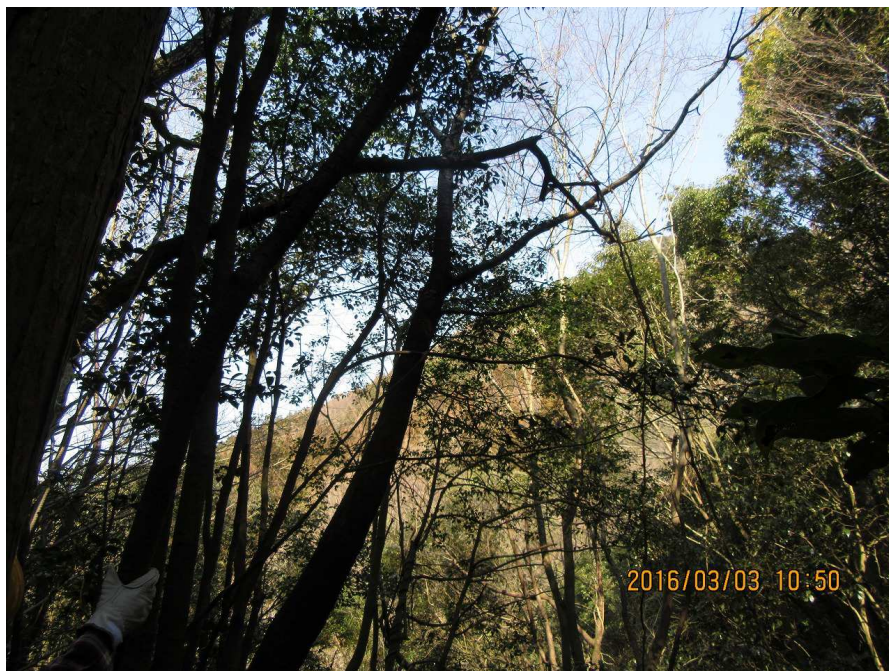
斧田一陽 倉谷邦雄 宮本廣 武田寿夫 秦康夫 石原
順子 後藤和子 計7名



① 集合写真



② 倒木の掛かり木 処理前



③ 倒木の掛かり木 処理後



④ 林床整備 作業前（縦の伐倒木が多い）



⑤ 林床整備作業後（伐倒木を横に揃えて土留めを作る）



⑥ 枝打ちですっきりした林間



⑦ 作業に使用したチェーンソー